

平成十三年度予算概算要求



伊江島

この度、平成十三年度内閣府沖縄関係予算の概算要求がまとまりました。

平成十三年度は、第三次沖縄振興開発計画の最終年度であり、同計画の目標達成に向け、沖縄振興開発諸施策の推進と残された課題の解決に取り組むとともに、三次振計後の沖縄振興のあり方について新たな法制の整備を含め、総合的な検討に取り組む重要な年度であります。

沖縄開発庁では、沖縄における米軍施設・区域の整理統合・縮小問題及び沖縄振興策が現下の重要課題であることを踏まえ、観光・リゾート関連産業を始めとする沖縄の特性を生かした産業の振興を図るとともに、道路、港湾等の生活・産業基盤としての社会資本の整備について着実な推進を図り、沖縄が特色ある地域として自立的発展が可能となるよう基礎条件の整備を推進するため、北部地域を始めとする沖縄振興策の効果的な展開を図るなどの諸施策の着実な推進を図るために必要な経費を要求しております。

概要は以下のとおりです。

概算要求総額

平成十三年度の概算要求総額は、三千七百八十三億円(日本新生特別枠等の要望額五百二十五億円を含む)、対前年度比一〇八・五%となっています。

その内訳は、沖縄振興開発事業費等三千四百九十七億円、対前年度比一〇六・五%、このうち公共事業関係費は三千六百六十五億円(日本新生特別枠及び生活関連等公共事業重点化枠の要望額四百四十七億円を含む)、対前年度比一〇七・八%、基本的政策企画立案等経費二百八十五億円(日本新生特別枠等の要望額六十億円を含む)、対前年度比四三・二%となっています。

主要な新規事業

沖縄振興開発事業費等関係

交通体系の整備として

県道二一〇号線ハイパスの整備(名護市)や仲田港の防波堤等の整備(伊是名村)及び与那国空港の滑走路延長と那国町に係る経費を要求しております。

生活環境施設の整備として

県営渡橋名団地の建替(豊見城村)

やかん水淡化施設の改良増設(粟国村)のほか、こみ焼却施設の建設(中部北環境施設組合、具志川市、石川市、与那城町、勝連町、伊平屋村)、こみ焼却施設基幹施設の改良(名護市、久米島総合組合、具志川村、仲里村、那覇市、島尻消防清掃組合、知念村、玉城村、大里村、東風平町、具志頭村)並びに組踊公園(仮称)の整備(浦添市)に必要な経費を要求しております。



組踊公園(仮称)イメージ図

農林水産業の振興として

国営かんがい排水事業伊江地区の新規全体実施設計(伊江村)に必要な経費を要求しております。

教育・文化の振興として

県立水産高校実習船の建造に必要な経費を要求しております。

保険医療対策の推進として

大原診療所の改築(竹富町)及び小浜診療所医師住宅の改築(竹富町)に必要な経費を要求しております。

平成13年度予算概算要求



普天間飛行場

国土の保全及び災害防止として
東江海岸の海岸保全施設の整備(名護市)に必要な経費を要求しております。

沖縄体験滞在交流促進事業として
沖縄の自然環境と伝統文化等を活かした滞在型・参加型観光の環境整備のため、市町村が体験滞在プログラムの開発及び体験提供施設の整備等のソフト、ハードの両面からなる取組を行うことを支援するために必要な経費を要求しております。

基本的政策企画立案等経費関係金融関連業務の誘致として
沖縄における金融関連業務の誘致に関し、その実現に向けた施策の検討のための調査及び有識者等からのヒアリングに必要な経費を要求しております。

平成13年度概算要求額総表 (単位:百万円、%)

事 項	平成13年度概算要求額	前年度予算額	対前年度比	
			増 減 額	比 率
沖縄振興開発事業費等	349,732	328,414	21,318	106.5
1. 沖縄振興開発事業費	338,606	316,270	22,336	107.1
(1) 公共事業関係費	316,455	293,556	22,899	107.8
(2) 沖縄教育・文化振興事業費	15,701	14,258	1,443	110.1
(3) 沖縄保健衛生等対策諸費	1,353	1,568	215	86.3
(4) 沖縄農業振興費	3,097	2,887	210	107.3
(5) 沖縄特別振興対策事業費	2,000	4,000	2,000	50.0
2. 戦後処理経費	617	631	14	97.9
3. 沖縄体験滞在交流促進事業等関係経費	1,009	580	428	173.8
4. 沖縄振興開発金融公庫補給金等経費	9,500	10,933	1,433	86.9
基本的政策企画立案等経費	28,537	20,072	8,464	142.2
1. 沖縄振興開発総合調査費	200	200	0	100.0
2. 沖縄における産業振興開発経費	3,887	94	3,793	4,127.9
3. 普天間飛行場等駐留軍用地跡地利用推進関係経費	582	44	537	1,313.0
4. 沖縄米軍基地所在市町村活性化特別事業費	9,456	7,453	2,003	126.9
5. 沖縄北部特別振興対策事業費	5,000	5,000	0	100.0
6. 沖縄特別振興対策調整費	3,000	1,000	2,000	300.0
7. 高度行政情報システム化推進経費	395	393	3	100.7
8. その他	6,016	5,888	128	102.2
合 計	378,269	348,486	29,782	108.5

(注1) 概算要求額には、「日本新生特別枠(公共)」(24,811百万円)、「生活関連等公共事業重点化枠」(19,877百万円)及び「日本新生特別枠(非公共)」(7,789百万円)を含む。

(注2) 前年度予算額は、本年度要求額との比較対照のため組替え掲記したので成立予算額とは符合しない。

(注3) 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

IT革命の推進として
情報通信産業関連企業の立地、事業化を促進するため、共同利用型のインキュベーター施設等の整備に必要な経費及びIT技術を活用してバスの運行状況や観光情報が簡単に取得できるシステムの実証実験に必要な経費を要求しております。

普天間飛行場等駐留軍用地の跡地利用推進として
関係省庁・沖縄県・地元市町村が普天間飛行場等大規模跡地利用計画の策定及びその具体化に関して実施する必要がある調査等の調整及び支援等を行うために必要な経費及び行政住民民間事業者等の情報の共有化・公開を推進することにもITを活用した双方向のコミュニケーションによる新たな地域計画手法の構築のために必要な経費を要求しております。

美ら島沖縄創造事業(仮称)
観光・リゾート地にふさわしい景観形成並びに観光資源の質及び利便性の向上等に資する複数の事業、「沖縄特別振興対策特定開発事業」及び道路整備事業、都市公園整備事業等を有機的に組み合わせ、面的・線的な整備を図るために必要な経費を要求しております。